

八王子市 市民活動支援センター

市民活動通信

平成18年11月
第15号

編集・企画 NPO法人 八王子市民活動協議会

発行 八王子市民活動支援センター

〒192-0083 東京都八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階

TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 MAIL shien@shiminkatudo-hachioji.jp

URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>



©NPO Japan Copyright Association

住環境の充実を目指して！

手をつなぐマンション同士

マンションの自治会というと、一般的には「一つのマンション」の管理組合を思い浮かべます。戸建て住宅が多い昔ながらの「町内会」と比べて、隣同士のコミュニケーションも薄く、地域とのつながりに弱い印象があります。そんなマンションの現状を変えようと積極的に取り組んでいる自治会が「鑓水（やりみず）第二団地自治会」です。

この地区は八王子市の南端、町田市と隣りあわせて、多摩ニュータウンの西の一角を占めています。

道路を隔てて「小山内裏公園」があり、付近には「絹の道資料館」や「多摩美大」などもある、自然環境に恵まれた新興住宅街です。戸建てよりも新築マンションの多い地域です。



〔前田副会長と木村会長〕

そこで、会長の木村福治さんと副会長の前田良

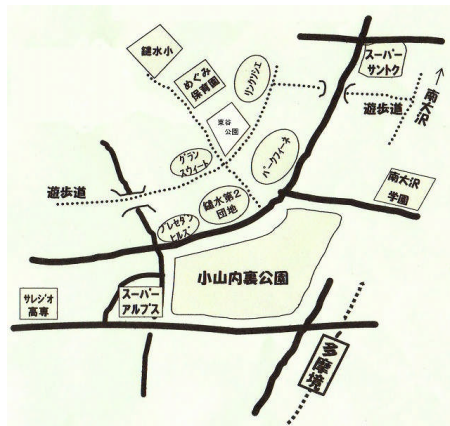
さんにお話を伺いました。「この地域はちいさな子どもが多いんですよ。この子ども達が安心して遊べる環境をつくるには、一つの団地だけでは無理なんです。近隣の団地が協力し合い、助け合って初めて地域の防犯・防災体制が改善されるんです。」と、木村会長が熱っぽく語ってくれました。

この夏、設置主体や形態が異なるマンション同士のコミュニティづくりの第一歩として、「鑓水納涼祭」を開催しました。盆踊りや手づくりの露店などを各マンションの方々が分担し、まつりを盛り上げ、参加者は2,000名を超えるほど大盛況だったそうです。

現在、近隣のマンション5団体（「鑓水第二団地」・「パークフィーネ南大沢」・「リンクソシエ南大沢」・「プレセダンヒルズ南大沢」・「グランスィート南大沢」）で『鑓水協議会』（仮称）を設立する準備を進めています。

「それぞれのマンションの事情もあり、当然意見の相違もありますが、地域の抱える共通の問題を取り上げ、解決してゆく組織にしていきたい。まだ緒についてはまだ足りませんが、自治会同士の交流を進め、住環境を充実させたい。」また、「この団地内に遊歩道が一本通っていますが、ここに桜を植え、親子で安心して楽しく遊べる桜並木遊歩道にしたいと思っています。」

お二人は団地内を案内してくださりながら、目を輝かせて語ってくれました。（取材：杉田、植村）



（団地内の遊歩道）

連絡先：鑓水第二団地自治会 会長 木村 福治
八王子市鑓水2-84 7-701
電話 042-670-0731

八王子市の市民企画事業補助金交付事業のご紹介

「市民参加型 援農活動による農業の活性化」

すずしろ22 代表者 合津秀雄

農業をとりまく環境は きびしいものがあります。農業のより活性化・遊休農地の削減・環境保全といった課題に直面しています。その課題の一つに人手不足が考えられます。

一方で、農業に関心があり、時間にゆとりをもつ人達が存在することもまた事実です。

この両者の事情をコーディネートしたいものとの願いから『すずしろ22』が誕生しました。

農家と市民に会員になっていただき、会員間相互扶助・有償ボランティア方式を取り入れていることが会の特徴です。

「なぜ、いま、有償か」。活動の継続性・責任性・対等性から必要な条件と考えています。

- 継続性—ボランティアとはいえあらたな出費は、抑えたく、少し刺激も頂きたい。
- 責任性—頼まれた仕事に責任と誇りをもって積極的に取り組みたい。
- 対等性—農家：遠慮からの開放
市民：単なる奉仕精神からの脱却

謝礼は 500円/時間と商品外野菜です。ボランティア精神を基調としています。4月より活動を開始して、この9月で援農時間がおかげさまで累積 1000時間をこえました。まだまだ人材が必要です。

趣味と健康とボランティア活動精神などの面から農業に参加してみませんか！



9/23 サツマイモを試し堀している市民会員です。

なかなかの出来具合で、思わず歓声があがりました。

市民活動協議会の一員として、11月の「いちよ

う祭り—わくわく広場」への焼き芋出品を検討しています。

連絡先 電話 042-625-5647

080-1236-4108

事務長 飛田

「長池子どもの居場所作りの会」

長池子どもの居場所作りの会

代表者 崎田京子

こんにちは！私達の活動する長池地区は、八王子の中でも一番都心に近い多摩ニュータウンの一角にあります。この地域は、今大変子どもが多いのにも関わらず、近隣に児童館のような放課後子どもたちが自由に利用できる施設がありません。

そこで昨年春オープンした地域の自治会館をお借りして、毎週水曜日・金曜日の午後2時～6時まで、ボランティアの大人が2名ずつ見守り、子どもたちが自由に遊ぶ「居場所作り」を始めました。昨年は一回の平均利用者が約30人でした。

ミニ体育館の様なホールとミニ図書室の様な洋室の2部屋を使います。ホールでは主にビーチボールを使ってドッチボール風な事や、卓球をして遊んでいます。校庭と違って狭いスペースなので、何グループも一度に遊ぶとぶつかったり、卓球をする順番で不満が出たり、狭さ故に思いもよらぬ事が次から次に起こります。

でも、なるべく子どもたちの力で解決して欲しいので大人はギリギリのところまで口を挟まないよう心がけています。そんな中で、子どもたちは異年齢間で関わらざるを得ない状態で遊ぶ事になります。これって今は、とても貴重な事ではないでしょうか。

この様な日ごろの活動以外にも、近隣の「ほんぽご祭り」に参加して運営資金を集めたり、またそれを子どもたちに手伝ってもらったりするイレギュラーの事も行っています。

これからも地域の皆さまに暖かく見守って頂きながら、息の長い活動にしていきたいと思っています。どうかよろしくお願ひいたします。



連絡先

八王子市別所1-82-17

電話/FAX 042-679-1201

メール k100sakita@yahoo.co.jp

崎田



支援センターからのお知らせ

アクティブ市民塾の開催

日時：11月25日(土) 10:30~12:30

場所：支援センター

テーマ：「国際協力の現場から

・・・少数民族を通して教育をみつめる」

講師：池田晶子氏(NPO 法人21世紀協会 代表)

内容：フィリピン・ミンドロ島の少数民族の子ども達は識字率ゼロです。全く文化の異なる子ども達への教育活動を通して、教育とは何かを新ためて見つめます。

ワークショップ形式で実施

日時：12月16日(土) 10:30~12:30

場所：支援センター

テーマ：「日本語学習支援を通じた国際交流」

講師：芳地 由紀子氏(にほんごの会 代表)

佐々木 俊郎氏

内容：市内在住の外国人に対する日本語の学習支援活動を紹介し、国際交流を深めることについて考えます。

上記のお問合せ・お申込み：市民活動支援センター

電話 042-646-1577

FAX 042-646-1587

実施済みイベント事業(9月~10月)

アクティブ市民塾

①日 時：9月16日(土) 10:30~12:30

場所：支援センター

テーマ：「タクシードライバーから福祉・移送サービスへ
～高齢者・障害者の外出を支える地域活動を事業に～」

講師：添田 繁實氏(ケアセンター八王子 代表)

②日 時：10月21日(土) 10:30~12:30

場所：NPO 法人 八王子服飾センター

八王子市横山町19-7 菊屋ビル3階

テーマ：「プロの技とマシンで表現する布の世界を
広げよう！」

講師：佐々木 さきこ氏

(NPO 法人八王子服飾センター 副代表)



利用者の声

支援センターを利用して

駅より3~4分、事務機器完備で無料の会議室、とにかく使い易いです。ホームページのメンテナンスに、会議に、資料印刷によく使います。いつも笑顔で出迎えてくださる3K(Kawaii, Kasikoi, Kindly)のお嬢様たち、大福(大きな福)をもたらす協議会事務局長、ホームページ、パソコンを親切に指導して下さるプロのIT担当者、情報宝庫のセンター長、雰囲気満点です。試しに一度伺ってみませんか、必ずまた自然に足が向くようになるでしょう。あまりほめすぎても利用者が殺到し予約が取れなくなりますので悪い点も書いておきましょう。相談窓口コーナーのパソコンのなんと遅いこと、フリーズかとあきらめかけた時に動き出します。

エコ・ネットワーク八王子 副代表 松田 礼治

今日も4歳児が衰弱死のニュース!

戦中、戦後の食糧難の時代でも親は食べなくても子どもに食べ物を与え、命を守りました。今、家族愛と近所付き合いの希薄さから、毎年100人以上の子どもが親の虐待によって死亡しており、親・人間として愛情に欠ける社会です。

2003年6月に八王子市民活動支援センターが開設され、10月に協議会に入会して以来、我々もイベントに参加させていただいて、どのグループも真剣に取り組んでおり、すばらしい方々に出会ってセンターの魅力を実感しています。

八王子市は、子育てナンバーワンと言っています。それに応えて市民が温かい心と目で子どもの命を守り育てることが使命です。

センターのスタッフの皆様が暖かく親切に助けてくださって感謝しています。

子どもの虐待防止市民ネットワーク多摩

代表 清水 白百合

私ども生涯学習実践の会は、発足以来約15年になります。月一回の会合を持ち、様々な行事をこなしてまいりました。この間に駅に近い「ファルマ802」で会議室が無料でお借りできることとなり、誠に有難く、感謝でいっぱいでございます。

現在は「世界遺産」や「旅行記」や「なつかしの歌」などを鑑賞させていただいていますが、ほかに会員の代表による「生涯学習にかかわる勉強会」などを進めさせていただいています。いずれも年配者にとって必要な内容であります。

これらが駅に近い場所で、しかも無料で使わせていただけることは、八王子市民として文字通り有り難く、感謝でいっぱいでございます。ひとつお願いしたいことを申せば、テレビのサイズがいま少し大きなものがあつたらと思ったりしているところがございます。

生涯学習実践の会代表 小林 克太郎

市民活動団体のイベント情報

名称 **子どもとつながるコミュニケーション**
日時 11月25日(土) 14:00~17:00
内容 臨床心理士 大神田恵子さんによる「子どもとの接し方」の話を聞き、みんなで考え話し合う。
会場 東京都八王子労政会館 第4会議室
参加費 500円
定員 70名
申込方法 直接会場へ
主催 NPO法人 八王子チャイルドライン「コッコロ」
問合せ先 八王子市寺町 29-18
電話/FAX 042-625-1765



名称 **文化講演会**
日時 12月2日(土) 開会 18:30
内容 「著作権の基本」講師 行政書士 小林佳古氏
「上戸 彩の著作権早分かり」
(財)著作権情報センター 著作権思想普及ビデオ
「中之島流大正琴演奏」
宗家：中 琴幸、家元：中 琴美 ほか
会場 八王子クリエイティブホール 5階 ホール
参加費 入場無料
定員 175名 (申し込み先着順)
申込方法 住所、氏名、電話番号を記入して、
FAX: 042-636-0568
ハガキ：八王子市横山町3-12豊和ビル
4階 著作権推進会議あて
<http://homepage3.nifty.com/373no/copyright/>
主催 NPO法人著作権推進会議
共催 八王子商工会議所
後援 八王子市
問合せ先 電話 042-636-8731 本山
042-635-3557 児玉



ボランティア募集のお知らせ

名称 **NPO法人 シニアネットクラブ**
内容 高齢者、障害者、主婦にパソコンを教えるボランティアを募集
条件 一定期間、アシスタントとして学んでいただき、その後、継続していただくかどうかを決めさせていただきます。WORD、インターネット、Eメール、デジカメ、EXCEL等、自信のある方おいで下さい。
連絡先 電話 042-587-1896

市民活動協議会からのお知らせ

①「高齢者のための携帯電話講習会」のご案内
日時 11月16日(木) 14:00~16:30
場所 クリエイトホール 10階 第2学習室
定員 30名(60歳以上の方)
講師 ドコモショップ八王子
主催 八王子市民活動協議会
共催 シニアネットクラブ
問合せ先 電話/FAX 042-646-1626



②「文化祭 in シティホール」が開催されます。
八王子市民活動協議会からもさまざまな団体が参加します。「子ども」や「環境」「防災」をテーマにしたイベントもあります。
秋の一日、多くの皆様のご参加をお待ちしています。
日時：11月3・4日 10:00~16:00
場所：市役所東側市営住宅跡地(広場)
主催：八王子市職員等事業本部

③ いちよう祭り「わくわく広場」にお出かけ下さい！
日時：11月18・19日 10:00~15:00
場所：長房市民センターおよび河川敷
「子どもを育む 心を育てる 子どもに返る」をテーマに盛りだくさんのお楽しみを企画中、休憩所もあります！
「昭和の暮らし」のコーナーも準備中！

吹き矢体験、手作りオモチャ、昔の遊び、野菜販売、焼き芋・すいとん・揚げパンの販売、ステージでの演奏等

第6回「オトパ」実行委員の募集！

市民活動協議会では第6回「お父さんお帰りなさいパーティー」(略称：オトパ)の開催準備をしています。定年後のお父さん方へ地域活動の案内をしようという企画です。企画・PR・パンフレット作り・ポスター作り・出演団体との交渉・会場設営等の活動を来年2月の実施に向けて週1回(2~3時間)程度行います。
お申込：問合せ・・・042-646-1626

市民活動相談、お気軽に！

支援センターでは、公益的市民活動について、ボランティアしたい方、市民活動団体に参加したい方、団体運営やNPO法人化の情報が欲しい方などからの相談を随時受け付けています。

また、弁護士、税理士、行政書士、社会保険労務士による専門相談も予約制で随時受け付けています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

電話 042-646-1577

※ 市民活動通信は、年6回(毎回奇数月)発行し、市内各駅の広報スタンドや市民センター等の公共施設で配布しているほか、支援センターのウェブサイトでもご覧いただけます。